

ブラジル通信第5回

～ブラジルで出会ったデキゴト集～

今回はブラジルで生活している中で遭遇したデキゴトについて紹介していきます。

①脱走馬



7月のある日、知人の方と車で町内を回っていたところ道の脇に馬が1頭たたずんでいるのを発見しました。どうやら、近くの牧場から抜け出したようです。車に乗ったまま馬の隣を走り去るときに撮った写真です。「ここはどこ？」と困惑の表情を浮かべているように見えました。無事に牧場に戻ったことを願っています。

②ブラジルに富士山？



日本で富士山に登ったことのない私ですが、まさかブラジルで初めて登ることになるな

んて思ってもいませんでした。と言っても、もちろん本物の富士山ではありません。山ですらありません。私が発見した富士山は道の名前です。ブラジルにはすべての通りに名前がついており住所の表記にも使われます。

この日も知人の方と町を車で回っていたところ、富士山の名前が付いた通りを教えてくださいました。ちょうど上り坂になっていたこともあり車で登ってみました。10秒ほどで登頂成功。通りの初めには名前が書かれた看板が立っており、写真がそれです。少しわかりにくいですが、「MONTE FUJI」と書かれています。「MONTE (モンチ)」がポルトガル語で山を意味します。日本語が名前になっている通りは富士山のみではなく、他にもあるようです。

③信号で停車中のデキゴト



ブラジルに到着した正に1日目の夜、空港からサンパウロ中心部に向けて移動中、信号で停車した時に長い棒を持った男性2、3名が足早にこちらに向かって来ました。ブラジルに着いたばかりの私は「まずい、車ごと襲われる！」と思ってしまいました。しかし、そんなことをする方たちではなく、停車中の車を洗車する人たちでした。ある程度大きな町に行った時には、信号で停車中の車の洗車をしたり、飲み物や食べ物を売ったりしている方を見かけます。服を売っている方も見かけたことがあります。写真は隣町に行った時に撮った写真です。

④まるでサーカス？レストランの店員さん

8月のある日、知人の方たちとレストランに行きました。その時に、お客さんが食べ終わったお皿を写真のように積み上げて運ぶ店員さんがいて、びっくりして写真を撮りました。しかも、この状態で各テーブルの間をものすごい速さで歩いて運んでいました。「落としたことないのかな？」と疑問に思いながらも、今これを書きながら聞いてみればよかったと後悔しています。食べて美味しい、見て楽しいレストランでした。



以上、今回はブラジルでの生活当中に出会った光景について書いてみました。次回はブラジルの野球・ソフトボール事情について紹介したいと思います。